

学校通信



矢巾町立矢巾北中学校

わだち

『緑風北魂』

友愛・躍動・創造

2023. 11. 09(木)

No. 37

〒028-3622

矢巾町大字上矢次 7-115

TEL : 019-697-1921

FAX : 019-697-7526

(文責：藤澤 崇)

華やかに、艶やかに～銀河祭「吹奏楽&特設合唱発表」～

前号でお知らせしていた、10/27(金)銀河祭での、吹奏楽部発表・特設合唱部発表の様子です。「祭」にふさわしい、華やかな吹奏楽のステージで盛り上がり、心が明るく輝き、艶やかな特設合唱のステージで和み、心にそよ風が吹いてきました。(吹奏楽での、早口ブラザーズの先生方、ずっと前から毎日たっぷり練習してきたスペシャルダンスパフォーマンスメンバーの皆さん、ありがとうございました。)



～それぞれの「努力のつぼ」(各種結果)～

◎岩手県芸術祭小・中学校美術展 書道の部 入選：佐々木 蘭

[12/1(金)～3(日)に、トーサイクラシックホール岩手で、他の入賞作品と共に展示もされます]

誇りを胸に、互いの「魂」を感じる時～津軽石中学校交流学習～

10/25(水)に、宮古市立津軽石中学校交流学習が行われました。(2・3年生が参加)

津軽石中学校は、東日本大震災で、人が住めなくなった地域の「法(川)の脇獅子舞」の伝承に貢献したとして、今年度の「古典の日文化基金賞」未来賞を受賞しています。そのような学校と、互いの文化を披露し合う交流は、大変有意義であると考えています。

交流会では、互いの学校紹介、津軽石中の「獅子舞」「全校合唱」披露、本校の「3年生合唱」「3年各学級合唱」「2・3年合同合唱」披露が行われました。最後の感想発表で、津軽石中学校・岡田千斗さんは「互いの交流で学んだ誇りを、文化祭に活かしたい」と話し、本校・佐々木優那さんは「獅子舞の迫力と誇りを感じた。合唱も歌詞が意味深く、よく伝わった」と話していました。

どの学校にも、必ず、素敵な文化が、「魂」があります。それを学び合う、このような機会を、今後も大切にしていきたいものです。



「音楽のまち」の一員として～矢巾町音楽祭に特設合唱部出演～



11/4(土)に行われた第4回矢巾町音楽祭に、特設合唱部が出演しました。当日は、「音楽のまち やはば 宣言」も3年生の松島桜さん、津島歩実さんが受け持ち、催しの盛り上げに一躍を担ってくれました。本番のステージでは「夏は来ぬ」「紅葉」など、銀河祭でも発表した曲を中心に、矢巾町の四季を、彩ってくれました。

今後も、まちの「音」として、合唱だけでなく、部活動や応援活動、各行事での、子供たちの元気な声を、届けてくれることを期待したいと思います。



～ご協力に感謝いたします～

11/1(水)～7(火)のユニセフ募金にご協力ありがとうございました。総額 12,205 円ご協力いただきました。2学期末か3学期初めにも、別な取り組みがあります。宜しくお願いいたします。